新地町立福田小学校　資料編①

第２学年　学級活動（２）学習指導案

授業テーマ

|  |
| --- |
| 情報機器を使ってメッセージのやり取りをする体験を通して、メッセージを送るときは、言葉遣いに気を付け、相手に対する温かい心や思いやりをもって書こうとする態度を育てる授業 |

１　題材名　　ネット上のマナー

　　　　　　　イ　よりよい人間関係の形成

　　　　　　　[ 情報モラル指導内容　④コミュニケーション上のルールとマナー ]

２　題材について

（１）児童の実態

（略）

（２）題材設定の理由

児童は、学年が上がるにつれて学校や家庭で情報機器を使ってメッセージ等を送り合う機会が増えていく。そこで、情報機器の使い始めの時期において、情報機器を使う際のマナーについて理解することができるようにしたい。そのため、「みんなが気持ちよく過ごすために」をキーワードとして、段階を踏んだ学習を通して理解を深めていこうと考え、学習を進めている。

まず、４月の授業参観では、家での気持ちのよい生活について考える学習を行った。その後、授業で学んだことを意識することができるよう、「みんなが気持ちよく過ごすためにすること」カードに、どんなことに取り組むか自分のめあてを立て、毎月の振り返りを行っている。また、カードを家庭に持ち帰って保護者の確認とアドバイス等をもらうことで、家庭との連携を図っている。

次に、道徳科の授業（「善悪の判断」・「規則の尊重」）において、タブレットを使ったメッセージのやり取りの教材から、「相手の気持ちを考えることの大切さ」や「よいと思うことを進んで行うことのよさ」について学習した。どの学習も「みんなが気持ちよく過ごすための工夫の一つである」という視点で関連付け、本時の学習に生かしたい。

本時の学習では、実際にタブレットを活用してメッセージのやりとりをする。送ってもらったメッセージについてどんな気持ちだったかを考えることで、誰が見ても気持ちのよい内容や言葉の使い方について意思決定し、日々の実践につなげていく。そのため、導入では「みんなが気持ちよく過ごすためにすること」カードを基に自分の現状と課題を捉えることができるようにする。展開では、悪い例とよい例を示し、比較する活動を取り入れることで、実践につなげる。次に、例とは違う場面でメッセージを送り合う体験をする活動を設定し、どんな場面であっても、相手のことを考え言葉遣いに気を付けることの大切さに気付くことができるようにしたい。終末では、「気持ちよく過ごすためカード」に、次月のめあてを考えて書く活動を行うことで、今後の学校や家庭の中でメッセージ機能を使う際も自分からよりよい行動をすることができるようにしたい。

３　他教科等とのかかわり

|  |  |
| --- | --- |
| 教科等 | 学習内容 |
| 道徳科 | ・　家での気持ちのよい生活を見直し、自分にできることを考える。  ・　具体的な場面を基に「相手の気持ちを考えることの大切さ」や「よいと思うことを進んで行うことのよさ」について考え、話し合う。 |
| 図画工作科 | ・　互いの表現を見合い、感じ方の違いに気付く。  ・　相手の気持ちを考えながら感想を交流する。 |

４　本時のねらい

　　　情報機器を使ってメッセージのやりとりをする体験活動を通して、みんなが気持ちよく過ごすことができるようにするために大切なことに気付き、自分がメッセージのやりとりをする際に気を付けることついて考え、意思決定することができる。

５　学習過程

（１）事前指導

　　　観察や聞き取りを通して、児童の情報機器でのメッセージのやりとりの経験や状況を把握する。

（２）本時の展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 段階 | 学習活動・内容 | 時間 | ○留意点　※評価（方法） |
| つかむ | １　自分の生活を振り返り、課題意識をもつ。  （１）「気持ちよく過ごすためにすることカード」の自分で立てためあてを振り返る。  　　　・守れている。  　　　・あまり守っていなかった。  （２）悪いメッセージの例から、みんなが気持ちよく過ごせるか考え、本時の課題をつかむ。  　みんなが気もちよくすごすために、メッセージをおくるときにたいせつにすることは？ | 5 | ○「気持ちよく過ごすためカード」の記述と実際の生活とを比べながら振り返る場面を設定することで、自分の生活の現状を把握することができるようにする。  ○　悪いメッセージの例を学習支援アプリで全員に送り、そのメッセージを受け取った時の気持ちを問うことで、本時の課題意識につなげる。  ○　今後、メッセージ機能を使った学習を多くの場面で行っていくことを伝え、どのように使えばよいかを児童が主体的に考え、本時の学習に取り組むことができるようにする。 |
| さぐる | ２　対面での会話と情報機器でのメッセージとの違いを知る。  ○　情報機器でのメッセージの特徴  ・　相手の顔が見えない。  ・　一度送ったら取り消せない。 | 8 | ○　対面での会話と情報機器でのメッセージとの違いを問うことで、その特徴を整理し、話合いの視点をもつことができるようにする。 |
| 見つける | ３　メッセージの悪い例とよい例を比べ、メッセージを書く時に大切にすることを話し合う。  （１） 悪いメッセージの例は、どんなところがよくないのかを話し合う。  　　　・　意地悪な言葉がある。  　　　・ 「！」が、怒っている感じがして悲しい。  ・　嫌な気持ちになる。  （２） よいメッセージの例は、どんなところがよいのかを話し合う。  　・　優しい言葉  ・　丁寧な言葉  　・　相手のことを考えている  ・　思いやり  （３） 図画工作科の「しんぶんしとなかよし」の学習を振り返り、友達の活動を見て感じたことをメッセージとして送り合う。  　　①　ペアを組み、お互いの感想を学習支援アプリで書き込む。  ②　早く終わった場合は、他の友達にもメッセージを送る。  ③　送られたメッセージを読んだ感想を発表し合い、全体で共有する。 | 22 | ○ 「悪いメッセージ」を受け取ったときの気持ちに加え、具体的にどの言葉がよくないと思うかを問うことで、言葉遣いの大切さに気付くことができるようにする。  ○　自分たちが考えた「よいメッセージ」を受け取った時の気持ちを問うことで、相手の気持ちを考え、言葉遣いに気を付けて書いたメッセージのよさに気付くことができるようにする。  ○　よいメッセージの例として児童から出た言葉を板書するとともに、教室に掲示して活用できるようにする。  ○　例で提示した状況と違う場面のメッセージを考え、実際に送る体験をする機会を設けることで、どんな状況であってもメッセージを送るときには「相手がいる」ということに気付き、相手意識をもつことができるようにする。  ○　メッセージを読んだ際の感想を伝え合うことで、自分がメッセージを送る際に大切にしたいことについて考えることができるようにする。 |
| 決める | ４　本時の学習を振り返り、今後のめあてをもつ。  （１）メッセージを送るときに大切にしたことについて意思決定する。  （２）「気持ちよく過ごすためにすること」カードの次月のめあてを書く。 | 10 | ○　机間指導を行い、必要に応じて助言することで、具体性のあるめあてや実践方法を決めることができるようにする。  ○　次月のカードに学習内容を入れることで、今後の実際の学習の中で意識して取り組むことができるようにする。  ※　みんなが気持ちよく過ごすために大切なことは何かが分かり、自分のめあてを考えているか。  【思考・判断・表現】（めあてカード、発表） |

（３）事後指導

　　　各教科等の授業や帰りの会の中で、相手の気持ちを考えたメッセージのやりとりを称賛したり、励ましたりする。うまく伝えられない児童に対しては、どのような言葉が使えそうか個別に助言する。

　　　カードを活用した定期的な振り返りの時間を設け、実践意欲を継続できるようにするとともに、学級便り等を通して家庭と連携し、日常生活での意識化を図る。

気もちよくすごすためにすること

（　　）年（　　）ばん　　名まえ（　　　　　　　　　　　　　）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月日 | すること | ふりかえり |
| ４月 |  |  |
|  |  |
|  |  |
| ５月 |  |  |
|  |  |
|  |  |
| ６月 |  |  |
|  |  |
|  |  |
| ７月 |  |  |
|  |  |
|  |  |

おうちの人から一言

「ふりかえりのしかた」

☆　記号　　・ぜんぶまもれた：◎　　　　　・はんぶんまもれた：○　　　・いくつかまもれた：●

　　　　　　・ぜんぜんまもれなかった：△

気もちよくすごすためにすること

気もちよくすごすためにすること

（　　）年（　　）ばん　　名まえ（　　　　　　　　　　　　　）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月日 | すること | ふりかえり |
| ８月  ９月 |  |  |
|  |  |
|  |  |
| １０月 |  |  |
|  |  |
|  |  |
| １１月 |  |  |
|  |  |
|  |  |
| １２月 |  |  |
|  |  |
|  |  |

おうちの人から一言

「ふりかえりのしかた」

☆　記号　　・よくまもれた：◎　　　　　・まもれた：○　　　・あまりまもれなかった：●

　　　　　　・ぜんぜんまもれなかった：△

気もちよくすごすためにすること

気もちよくすごすためにすること

（　　）年（　　）ばん　　名まえ（　　　　　　　　　　　　　）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月日 | すること | ふりかえり |
| 冬休み |  |  |
|  |  |
|  |  |
| １月 |  |  |
|  |  |
|  |  |
| ２月 |  |  |
|  |  |
|  |  |
| ３月 |  |  |
|  |  |
|  |  |
| １年間のふりかえり | | |

おうちの人から一言

「ふりかえりのしかた」

☆　記号　　・よくまもれた：◎　　　　　・まもれた：○　　　・あまりまもれなかった：●

　　　　　　・ぜんぜんまもれなかった：△